

(1) 海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進・多文化共生社会の構築

現状と課題

- 国内では、少子高齢化や人口減少に伴う国内需要の縮小が懸念されている一方、経済成長が著しいアジアをはじめとする海外の市場拡大が期待されており、経済面において海外の活力や人材を取り込んでいくことが重要です。
- グローバル社会の進展に伴い、ビジネスや観光、文化、教育など多くの分野で訪日外国人が増加しています。また、県内の人口当たり留学生数は全国トップクラスであり、その強みを生かして国内外のネットワークを築き、県政のあらゆる分野で活用することが重要です。
- 人手不足に伴う外国人労働者へのニーズが高まる中、企業が必要とする人材を受け入れるため、生活しやすい環境の整備や、多文化共生の社会づくりが求められています。



大分県海外プロモーション



留学生に大分の魅力を知ってもらうためのスタディツアー

これからの基本方向

- ものづくり産業や農林水産物、加工品、海外誘客など、分野別にターゲット国・地域を定めた海外戦略を展開します。特に、これまでの東アジアや東南アジアに加え、欧米・大洋州など新たな地域に対する情報発信やマーケティングを強化し、市場開拓に取り組みます。
- 海外展開の基盤づくりに向け、県出身者や留学生 OB 等との海外ネットワークを強化するとともに、留学生などの海外からの人材が県内に定着し、活躍できるよう県内就職・起業の支援に取り組みます。
- 世界に通用する青少年[※]や、企業等の海外展開に資する国際人材を育成するとともに、芸術文化・スポーツなど様々な分野での国際交流の促進を図ります。
- 在留外国人が安心して暮らし、過ごしやすい地域づくりを進めるため、市町村等と連携して、相談体制の構築、医療・防災対策、子どもの教育環境の整備、日本語教育の充実や県民の国際理解の促進、人権教育などに取り組みます。

主な取り組み

① 海外の活力を取り込む

- ものづくり産業やサービス産業の海外展開支援
- 農林水産物や酒類・加工品・工芸品などの県産品の輸出強化
- 外国人観光客の誘客と情報発信の強化・デジタルマーケティング[※]の推進
- 県産品と観光が一体となったプロモーションや展示・商談会、坐来大分[※]などによる総合的な販路拡大、情報発信の推進



おおいた留学生ビジネスセンター

② 海外の人材を取り込む

- 海外県人会や留学生 OB 等を活用した海外ネットワークの強化及び県内企業とのマッチングの推進
- 留学生に対する支援と受け入れの促進、留学生等県内在住外国人を活用した情報発信の強化
- おおいた留学生ビジネスセンター (SPARKLE) [※] を拠点とした、留学生の就職・起業支援による県内定着促進
- 国際理解講座の開催など相互理解の促進による多文化共生の地域づくり
- 外国人総合相談センターを核とした日本語教育の体制づくり、外国人労働者等の受入環境の整備、医療・防災など多言語による相談体制、情報提供の充実

見直し委員から一言
外国人との心の壁を解消するために日常的な交流の機会を設けることが重要です。



③ 国際交流・国際貢献の推進

- 「日本語パートナーズ事業[※]」の拡大・継続実施と円滑な地方移転の実現
- 県立美術館や県立総合文化センターなどを通じた芸術文化交流の促進と海外への情報発信
- 国際スポーツ大会等 MICE [※] 誘致の取り組み
- 世界農業遺産[※] や祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク[※] 等を活用した海外への情報発信
- 海外からの訪問団と県民との交流や、海外への交流訪問の促進
- 各分野における国際交流ボランティア活動の促進

④ 国際人材の育成・活用

- グローバル社会を生き抜く人材の育成
- 海外展開を図る県内企業等の国際人材の育成支援・活用
- 訪日教育旅行誘致、海外修学旅行等による青少年の交流促進

目標指標

指標名	年度	基準値	H30年度		R6年度
			目標値	実績値	目標値
海外展開企業数(事業所)	26	91	112	112	150
留学生の県内就職・起業数(件)	30	47	-	47	80